

富山市の会社員、高橋豊さん(52)が15日、滑川市内の海岸の海拔0メートル地点から剣岳(2999メートル)に登り、23時間50分で「日帰り」することに成功した。約78キロの道のりを市民ランナーの田中寿美子さん(56)＝富山市上二杉＝も同行、山頂で記念撮影するなど喜びを分かち合った。

# 海拔0メートル～剣岳2999メートル

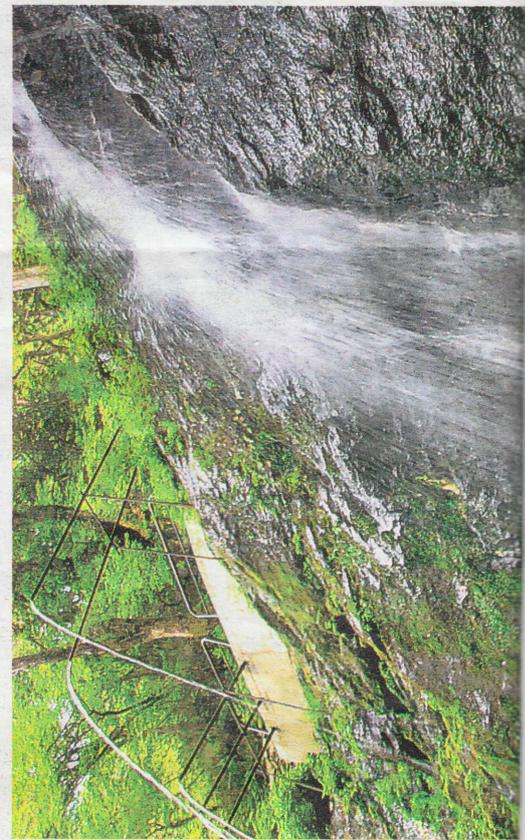
## 富山の高橋さん 田中さん

高橋さんは2007年に馬場賞、08年は上市町中心部を発着点として剣岳を目指すコースで日帰り登山を経験。だれも成功していない日帰り登山をやってみたくて海拔0メートルからの往復を計画した。

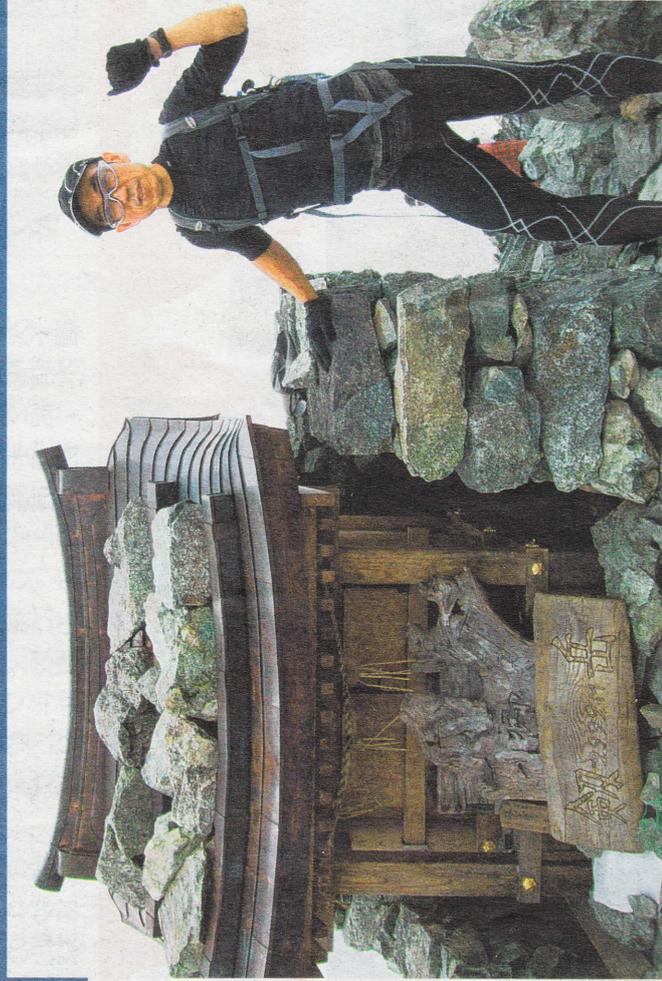
高橋さんは市民ランナーグループ「オンザロード」に所属しており、同グループのメンバーを時々指導している田中さんに計画を紹介したところ、2人で挑戦することを決めた。

15日午前0時に滑川市内の海岸を出発。行きは上市町中心部を抜けるコースを通り、馬場賞、早月尾根を経て

## 78キロ、23時間50分で歩く



滝に打たれて精神を鍛



剣岳の山頂に到達し、ガッツポーズする高橋さん  
＝15日午後0時32分(田中さん撮影)

帰りは早月尾根、馬場賞を経て滑川市の養輪を通り、午後11時50分ごろに出発地点に戻ってきた。

### 「何度も尻もち」

高橋さんは富山市奥田寿町の自宅から同市八日町の勤務先までを徒歩で通勤、往復14キロから21キロ程度を毎日歩いてトレーニングしている。それでも78キロを一気に歩き、「長雨の後の山道は滑りやすく、何度も尻もちをついた」と振り返った。

同行した田中さんも「走ったらもっと速く到着したかもしれないが、あえて歩くことにこだわった。夜空を見ながら歩く景色は素晴らしい」と話した。

午後0時32分、剣岳山頂に到着した。